

テーマ番組「時をはかる」

上映期間：4月11日(土)～7月12日(日)まで 上映日：土・日・祝日

時の記念日が制定されてから100年。これにちなんで天文とゆかりの深い時間という、普段はあたりまえのように使っているものさしについて説明します。



星空解説

「今夜、なにがみえるかな」2020春～夏

上映期間：4月11日(土)～7月12日(日)まで 上映日：土・日・祝日

春の夜空の目印は北斗七星。この星の並びを使うと、うしかい座やおとめ座、そしてからす座を見つけることができます。

開始時刻	10時	11時	13時	14時	15時	16時
テーマ番組	○		○		○	
星空解説		○		○		○

上映：土日祝日は上記のとおり。平日は団体上映のみ(2日前迄に要予約。ただし、年末年始を除く)

定員：各回先着50名(1時間前から発券)

費用：高校生以上100円(中学生以下無料)

※Enjoy手賀沼!(5/10)は無料上映とします。県民の日(6/15)

および市制施行日(7/1)の日には14時と15時に無料上映します。

5/16

星空たんけん観望会 春の星空を楽しもう!

星の見方講座&観望会です。春の大曲線、二重星、散開星団、球状星団などを観望予定。雨天・曇天時はプラネタリウムで番組を鑑賞します。

開催日時：5月16日(土) 19:00～20:30

申込方法：5/1～5/15までに水の館(7184-0555)

定員：先着50名(小学生以下保護者同伴)

費用：100円(中学生以下無料)

6/6

ボサノヴァコンサート in Planetarium

プラネタリウムの満天の星の下、心安らぐボサノヴァに耳を傾けてみませんか?

演奏・歌：鈴木美也子 解説：駒井仁南子

開演日時：6月6日(土)

①11時、②13時

定員：各回先着50名

(開演1時間前から発券)

費用：300円 ※当日の定

時上映は15時、16時のみ。



プラネタリウム、上記イベントのお問い合わせ：手賀沼親水広場 水の館 TEL:04-7184-0555 FAX:04-7185-5869

手賀沼周辺イベント情報



環境レンジャーネイチャーイン 「春の谷津の自然観察」

日時：4月18日(土) 9時30分～12時ごろ

※小雨実施、荒天中止

集合：東我孫子駅南側広場(受付9時15分～)

(現地解散予定)

定員：先着30名 費用：無料

申込：4月1日～16日までに手賀沼課(7185-1484)



クリーン手賀沼推進協議会

「遊覧船で手賀沼について学ぼう！」

日時：4月29日(水・祝) ※荒天・強風中止

①10:30～ ②13:30～

集合：手賀沼公園内「ボートセンター小池」前集合

定員：①②ともに先着35名 費用：無料

申込：4月1日～28日までに水の館(7184-0555)



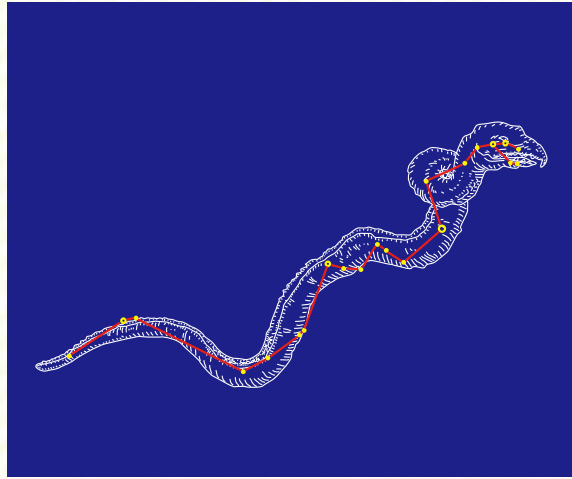
本誌掲載の情報は、2020年3月15日現在のものです。今後、新型コロナウイルス感染症等の影響などにより開催時期の変更、もしくは中止される場合があります。開催情報は、我孫子市ホームページでご確認ください。



星座紹介コーナー ～この星座、知ってる?～

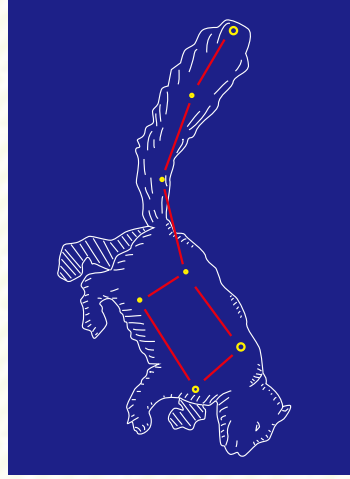
★春の大曲線★ 春の夜空では北斗七星を思いのほか大きく見ることができます。そしてその北斗七星を目印に、うしかい座のアークトゥルスとおとめ座のスピカを見つけることができます。明るい星々をつなぐこの曲線を春の大曲線と呼びます。

★うみへび座★



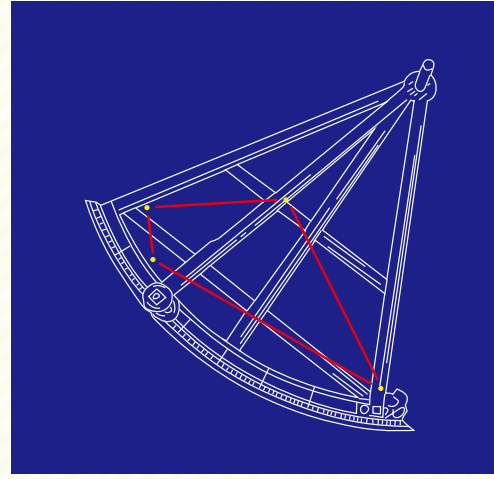
星座絵をみると幾つかの星が結ばれて星座になっていますが、天文学的には、星座は空を88分割したそれぞれの名称で、全ての星はいずれかの星座に属しています。全天には88個の星座がありますが、なかでも、うみへび座が一番大きな星座で、しっぽの先まで見えたと思ったら、頭のほうは西に傾いているほど大きいです。ギリシャ神話の英雄ヘラクレスと闘ったヒドラという怪物がモデルとされており、頭が九つ、口からは毒を吐き、首を切っても2つになって生えてくるため、壮絶な闘いでした。

★こぐま座★

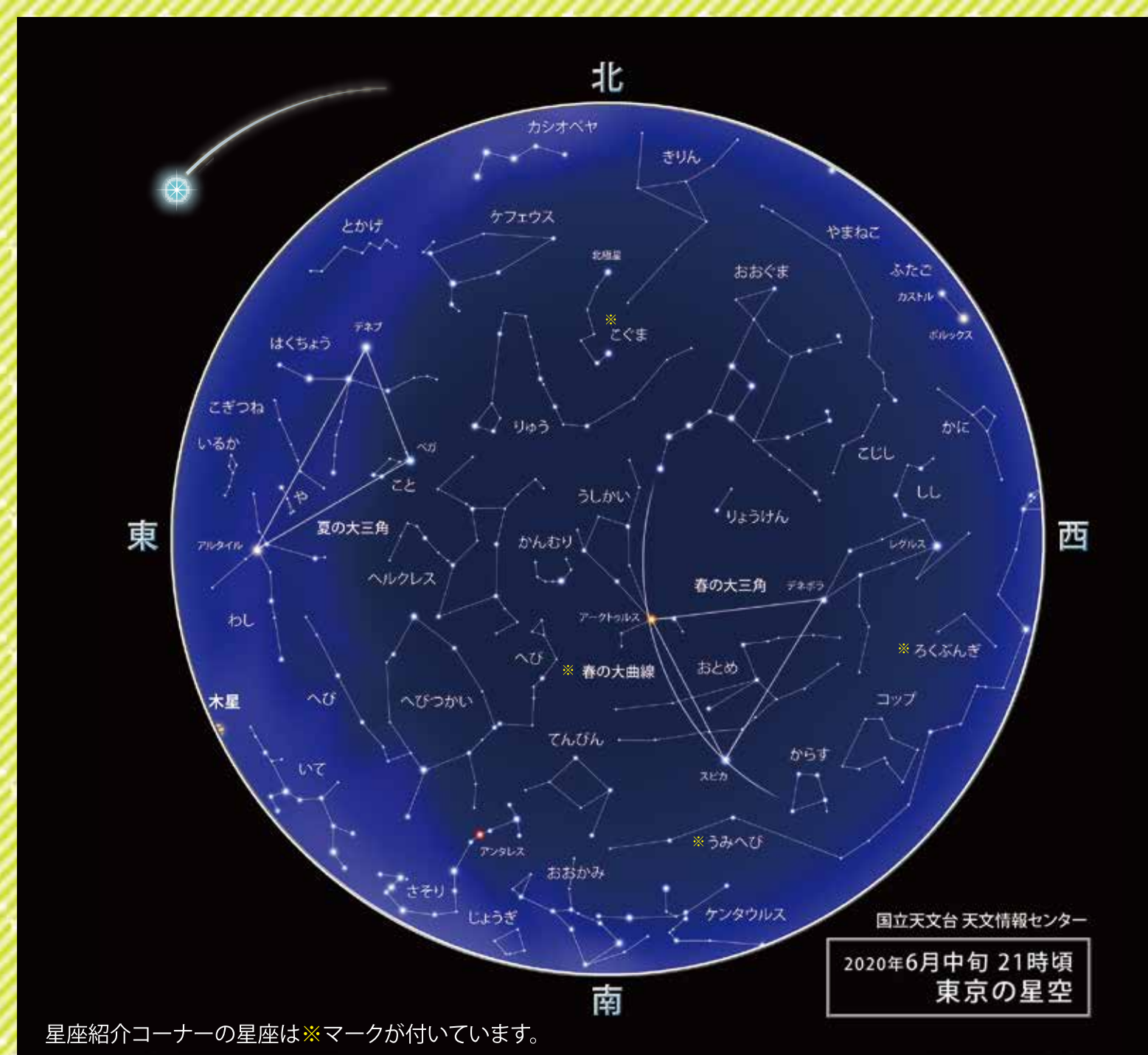


おおぐま座の北斗七星を目印に北極星を探しますが、北極星が入っているのがこぐま座です。このおおぐまとこぐまは、神話ではくまに姿を変えられてしまった母親と、その息子がそれを知らずに弓矢で狩ろうとしてしまった際に、神によって一緒に天に放り投げられ星座になったと伝えられています。

★ろくぶんぎ座★



昔の天文学者の仕事は、星々が空のどこに見えているかを正確に調べる事でした。その道具として作られたのが、六分儀や八分儀です。それぞれ星座になっています。かつてはしぶんぎ座という星座もありました。その中でも六分儀が使いやすかったので、その後は船にも積み込まれ広い海の中でどこにいるかを知るための航海計器としても活用されました。天文学者や航海士たちが使った貴重な道具として星座になっています。



国立天文台 天文情報センター
2020年6月中旬 21時頃
東京の星空

星座紹介コーナーの星座は※マークが付いています。

2020年春の天文イベント ～星空を見上げてみよう～

日付	天文現象	説明
4月28日	明るい金星	4月中旬以降、-4.5等星（マイナスは1等星よりも明るいという事）と、とても明るく輝きます。地球より内側を周るため、太陽の光の当たり方で月のように満ち欠けして見えます。明るく輝くときは、地球に近づいていて、大きく見ることができ、三日月のような形で見えています。
5月下旬から6月初旬	水星が見つけやすい	水星は太陽の近くにあるため実際に見つけることが難しい惑星です。5月下旬から一ヶ月ほどは比較的太陽から離れるため、日没後30分程度の空で見つけられやすくなります。金星を目印にするのも良いでしょう。
6月21日	部分日食	我孫子では夕方4時10分過ぎから2時間ほど太陽がかけた状態になります。面積にして太陽の半分近くが欠ける部分日食です。次に我孫子で部分日食が見られるのは10年後の2030年。貴重な機会ですので是非、観測してみてください。日食観測には日食グラスを用意して安全には気をつけましょう。

天文ニュース ～時の記念日～

6月10日は時の記念日です。今年は1920年に時の記念日が定められてからちょうど100年目にあたります。当時、時間を大切にしようという運動から記念日が制定されました。6月10日に決められたのはこの日に時を知らせる鐘がつかれるようになったという故事にちなみます。



東経135度 日本標準時を通る明石天文台(兵庫県)

星空ギャラリー

水の館プラネタリウム入口脇に星空ギャラリーがあります。今回のテーマ番組に連動して、時間についての解説パネルや江戸時代に使われていた「香炉時計」などの実物展示を行っています。テーマ番組の投影前後に御覧いただくことで、内容を深く知ることができます。



香炉時計



日時計

星空ミニクイズ ～1秒の基準は何を利用して決めている?～

私たちが当たり前のように使っている1秒という時間。ところで1秒という時間はどのように決めているのでしょうか。

- ①地球が自転する時間
- ②セシウム原子の震動
- ③光の速さ



さて答えは?水の館3階のプラネタリウム横のスタンプコーナーで説明しています。

2020年度春のスタンプ

スタンプをお楽しみください!
※スタンプはプラネタリウムの横にあるよ!